

# 2022年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	科名	ファッション流通専攻科	単 位	2 単位
科目コード	科目名	ファッションプロモーション	授業期間	通年

担当教員(代表)：菅原敬太

共同担当者：平塚佑佳

## 【授業概要、到達目標・レベル設定】

ファッション感覚をベースにしたプロモーションが数多く実践されていることに着目して、アパレル産業・商品に特化したプロモーション事例考察や技術を学ぶのではなく、様々な産業で実践された「ファッションナブル プロモーション」の事例考察や企業とのコラボレーション型実践演習等を通して、企画（IDEA）・設計（DESIGN）・運営（MANAGEMENT）・報告（REPORT）に関する知識や技術を学びます。

さらに、「ファッションに対する新しい価値観」に触れることで、自身の新たな可能性を呼び起こします。

【授業計画】テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

テーマ	方法	コマ数	テーマ	方法	コマ数
オリエンテーション	講義	1	プロデュース実践,B(企画)-3	実習	1
ファッションについて考える	WS	1	プロデュース実践,C(設計)-1	実習	1
「ファッション感覚」について考える	WS	1	プロデュース実践,C(設計)-2	実習	1
「共感消費」について考える.1	WS	1	プロデュース実践,C(設計)-3	実習	1
「共感消費」について考える.2	WS	1	特別講義「現代プロモーション事情を知る.2」	講演	1
特別講義「現代プロモーション事情を知る.1」	講演	1	プロデュース実践,D(準備)-1	実習	1
集団でのアイデア立案を知る.1	WS	1	プロデュース実践,D(準備)-2	実習	1
集団でのアイデア立案を知る.2	WS	1	プロデュース実践,D(準備)-3	実習	1
特別講義「プロモーション企画設計を知る」	講演	1	プロデュース実践,E(運営)-1	実習	1
プランニング実践.1	実習	1	プロデュース実践,E(運営)-2	実習	1
プランニング実践.2	WS	1	プロデュース実践,E(運営)-3	実習	1
「考える」について考える	WS	1	プロデュース実践,F(検証)-1	実習	1
プロデュース実践,A(企業調査)-1	実習	1	プロデュース実践,F(検証)-2	実習	1
プロデュース実践,B(企画)-1	実習	1	プロデュース実践,G(報告)	WS	1
プロデュース実践,B(企画)-2	実習	1	注：WS=ワークショップ		

## 【評価方法】

S～C・F評価 評価基準：学業評価50%/授業姿勢50%

## 授業の特徴と担当教員紹介

特徴：現在も広告宣伝領域の最前線で活動する講師の強みを生かした実践に演習や現役の声など“リアル”から学びます。

紹介：新製品発表会を中心とするPRイベントの現役プロデューサー。文化服装学院流通専攻科卒業

主要教材図書 なし

参考図書 なし

その他資料 なし

記載者氏名 菅原敬太

# 2022年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	科名	ファッション流通専攻科	単 位	1単位
科目コード	科目名	映像メディア	授業期間	前期

担当教員(代表) : (株)インファス・ドットコム 角倉 典彦	共同担当者 :
---------------------------------	---------

概要 (教育目標・レベル設定など 200 字程度) (職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)  
 ファッションに関する映像についての歴史と、ファッションショーを中心としたファッション動画映像を考察し、実践的に映像制作を行う上での基本知識と技術習得を目的とする。放送開始 33 年を超えた BS テレビ東京「ファッション通信」を主な題材に取り上げ、時には制作担当者も呼び、制作過程の紹介を行なう。受講生が将来様々な映像メディア制作にかかわる際に、本講座がその一助となることを期待する。

【授業計画】  
 テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

コマ	内 容	コマ	内 容
1	インターネットや携帯電話の発達とファッションメディア ユビキタスネット時代のメディアの在り方とデザイナー	9	映像制作概論3/川上系映像の制作実例と企画の重要性
2	ファッションショーの成立の歴史的過程と演出についての考察/歴史的な流れの中で、デザイナーが誕生し、ファッションショーが成立した過程/オールドスタイルのファッションショー	10	映像制作概論4/映像文法とモンタージュ理論、「省略と強調」
3	ファッションショー成立の歴史的過程と演出についての考察2 さまざまな形態のショー/失敗したファッションショーの例	11	ファッションTV番組の作り方/ 「ファッション通信」統括プロデューサーによる解説
4	ブランドマネジメント1/アルマーニのドキュメンタリー	12	映像制作概論5/「他者の目線」の理解
5	ブランドマネジメント2/ 片平秀貴元東大教授によるブランド成立の3要素	13	映像制作概論6/コンプライアンスと制作者の責任
6	インターネット出現によるマーケティングの変化/ AIDMAからAISCEASへ実例を提示する		
7	映像制作概論1/番組制作の手順		
8	映像制作概論 2/実際のプロモーションビデオ制作		

評価方法・対象・比重 : 出席状況と課題レポート

主要教材図書

参考図書

その他資料 BS テレ東「ファッション通信」/ファッション映像各種

授業の特徴と担当教員紹介  
 企業にてマルチメディアを利用したファッション専門情報の映像(番組)制作と情報配信を行っている実績をもとに、ファッションに関する映像についての歴史と、ファッションショーを中心としたファッション動画映像を考察し、実践的に映像制作を行う上での基本知識と技術習得を目的とした授業を実施

記載者氏名 角倉 典彦